



町保健福祉センター
豊田小
石子神社
柳沢寺



【1】石子神社境内に続く石段は100段以上。休憩しながら登りましょう。【2】石段の中腹に立つ鳥居。拝殿までもう少しです。【3】石段を登りきると眼下には素晴らしい景色が広がります。晴れた日は木漏れ日がきれいです。【4】・【5】例大祭には多くの参拝客が訪れました。「ここに来ると元気をもらえる気がするので毎年来ている」という人も。【6】拝殿に祀られているたくさんの石。子を授かりたいと願う夫婦には石を1つ貸し、子を授かったら川原から石をもう1つ拾い、2つにして返してもらうことになっています。拝殿には神社のご利益を物語るように多くの石が祀られていました。

身近なパワースポット

石子神社

9月9日、柳沢地区にある石子神社で例大祭が行われました。

石子神社は、実は知る人ぞ知るパワースポット（心身を癒す助けとなる、自然のエネルギーに満ちた場所のこと）。子授け・安産の神様が祀られており、そのパワーが口伝で広がり、県外からの参拝者も多く訪れます。また、町に伝わる昔話の舞台にもなっています（下段）。

例大祭には、子どもが授かったとお礼の参拝に訪れた夫婦のほか、町内外から子授け、安産、子どもの健やかな成長などを願う多くの方が足を運び、それぞれの願いを込めて参拝していました。

地元はもちろん、多くの方々の心のよりどころとなっている石子様。散歩がてら、石子神社に足を運んでみてはいかがでしょうか。

町に伝わる昔話

「石子さま」

むかし、柳沢の村に忠助とおきよという夫婦がいました。夫婦は大変な働き者。そのかいあって不自由な生活を送っていましたが、なかなか子どもを授からず、寂しい思いをしていました。

ある秋の夜の事です。二人の枕元に神様が現れ、川で身を清めるようお告げがありました。二人は神様のお告げ通り近くの沢に入り、毎日祈る気持ちで禊ぎを続けました。

ある日、いつものように水につかっているとどこからか赤ん坊の泣き声が聞こえるではありませんか。二人が泣き声のする方に近づくと、そこには大きな石が。しかし、石の周りを探してみても赤ん坊はいない。こういつた不思議なことが続きました。いつの間にか声は聞こえなくなりました。

そんなことがあってから幾月か過ぎ、木々の芽がふくらみ始める頃、おきよは玉のようにかわいらしい子を産みました。

柳沢村の人たちは「神授かりの子だ」「あの沢の石が二人の願いを叶えてくれた。神の宿る石にちがいない」と噂しあい、その大きな石を神として祀ることになりました。ご神体は夫婦が子を授かったので「石子さま」とし、石のあった沢を「石子沢」と呼ぶようになりました。

（参考文献：石子様の由来）



石川あさのさん

いつまでも健やかに...

長寿のお祝い

9月10日と11日に、大津町長が数え年99歳以上になる高齢者の家庭を訪問。88歳の方と99歳以上の方にお祝い金、100歳の方には賀詞を添えてお祝い金を贈呈し、長寿のお祝いをしました。

今年数え年99歳以上となる方は16名。町で最長寿の水戸部志ゆうさん（桜町）は104歳です。皆さんに共通する長生きの秘訣は3食きちんと食べること、身の回りのことを自分ですることのようです。また、皆さん「長生きは家族の支えがあってこそ」とおっしゃっていました。家族や周囲への感謝を忘れないことも長生きの秘訣かもしれませんね。

これからも健康に留意し健やかにお過ごしください。

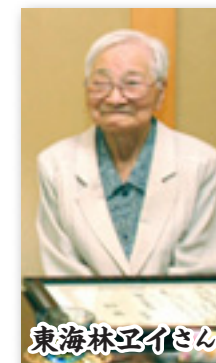
氏名	性別	数え年	地区名
水戸部志ゆう	女	104	桜町
秋葉なかゑ	女	103	ひまわり荘
渡邊かね	女	102	ひまわり荘
渡邊ツヤ	女	101	達磨寺
渡邊さく	女	100	達磨寺
東海林エイ	女	100	下川
石川あさの	女	100	梅ヶ枝町
村山きゑ子	女	100	ひまわり荘
金子ぶん	女	99	達磨寺
大内夏子	女	99	川端
黒沼ミツ子	女	99	北小路
工藤ヨスエ	女	99	岡
高橋はなゑ	女	99	土橋
西塔ノブ	女	99	柳沢
久連山進一	男	99	ひまわり荘
石川ワリ	女	99	ひまわり荘



水戸部志ゆうさん
（町内最長寿）



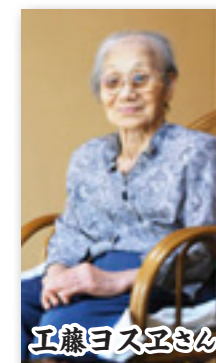
金子ぶんさん



東海林エイさん



渡邊ツヤさん



工藤ヨスエさん



黒沼ミツ子さん



渡邊さくのさん



高橋はなゑさん

「長生きは家族の支えがあってこそ」

